

# 105-39

## 問題文

RANKL(NF- $\kappa$ B活性化受容体リガンド)に特異的に結合し、破骨細胞による骨吸収を抑制するのはどれか。1つ選べ。

1. メナテトレノン
2. デノスマブ
3. エルカトニン
4. テリパラチド
5. エルデカルシトール

---

## 解答

2

## 解説

選択肢 1 ですが

メナテトレノン（グラケー）は、ビタミン K<sub>2</sub> 製剤です。骨芽細胞活性化により骨形成を促進します。骨吸収抑制ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。（）

選択肢 2 は妥当な記述です。

デノスマブ（ブラリア）は、RANKL を標的としたモノクローナル抗体です。（）

選択肢 3 ですが

エルカトニンは、カルシトニン製剤の一種です。破骨細胞に作用して骨吸収を抑制します。疼痛除去にも効果が認められているのが特徴です。RANKL 特異的結合ではありません。よって、選択肢 3 は誤りです。（）

選択肢 4 ですが

テリパラチドは、（フォルテオ（毎日）、テリボン（週一回））は、遺伝子組換え副甲状腺ホルモン誘導体です。この薬は、骨芽細胞の働きを高める骨形成促進剤です。骨吸収抑制ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。（）

選択肢 5 ですが

エルデカルシトールは、活性型ビタミン D<sub>3</sub> 誘導体です。カルシウムの吸収を促進することなどにより作用します。破骨細胞による骨吸収抑制ではありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 2 です。